

## 新しい芽を伸ばす準備をしよう ~ 2月15日校長講話から ~

2月4日は立春と言って、暦の上では春になりましたが、寒い日が続いています。皆さんは元気にマラソンやサッカーをしたり、雪の日や冷たい雨の日は、図書館の本を読んだり、冬を楽しんでいますね。

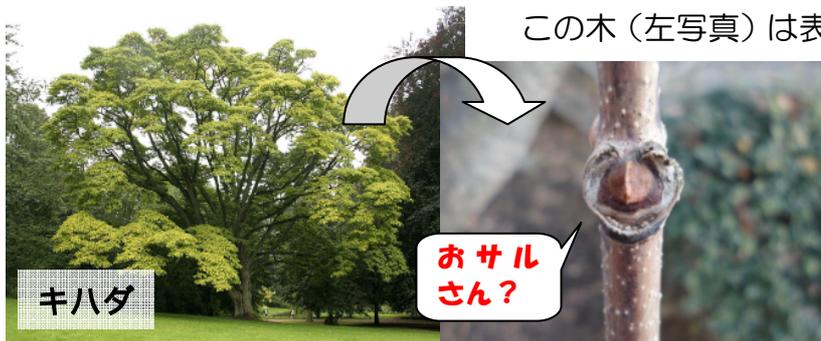
さて、1年生教室の外の枯れ木（右写真）は、どんな花を咲かせていたでしょうか？ そうアジサイの花でしたね。



帽子をかぶったネコ？

アジサイ

枯れ枝に近づいてみましょう。帽子をかぶった猫の顔のように見えませんか？ それともレッサーパンダが立ち上がったところ？ いろいろな芽に、いろいろな顔。アジサイの冬の表情です。



この木（左写真）は表面の皮を剥くと鮮やかな黄色をしており、キハダという名前が付いています。黄色い皮は、胃や腸の薬として昔から使われています。

キハダの枝に近づいてみました。何かの動物に見えてきます。

おサルさん？

キハダ

お猿さんの顔のようですか？ 屋代小の職員室前にキハダの木がありました。昨年切ってしまった切り株から、新しく芽が伸びた枝でみられる冬の表情です。

これ（右写真）は、かわいいヒツジさんのようですね。クルミの枝です。ヤギのユキちゃんに似ているものもあります。このように、葉が落ちた跡の痕跡を「葉痕」といいます。葉痕の上に乗っている冠のようなものは、春に伸びる芽です。

今、植物は、寒さに耐え、力を蓄え、暖かくなったら芽を伸ばす準備をしているところです。この芽が伸び始めるころ、



クルミ

ヒツジさん？



ようこん 葉痕

ヤギの ユキちゃん？

皆さんは1学年進級し、6年生は中学生になっていることでしょう。寒い冬ですが、身体を鍛え、1年の学習のまとめをし、アジサイやキハダやクルミの芽のように、新しい芽を伸ばす準備をしていきましょう。

学校HP「学校アルバム」をご覧ください！



家庭内で  
心がけてほしい  
3つのお願い

来入児保護者会 (16日 (木))  
校長講話から

産まれてきたときは、「産まれてきてくれてありがとう」と無条件で100%愛していたのに、次第に「〇〇ができないと…」と、条件を付けて、お子さんを見るようになってはいないでしょうか。

「ここまで育ててくれてありがとう」という気持ちで、小学校へ送り出してください。「これができるようにしておいてください」と、配布された資料にはいろいろ書かれています。できないことは、小学校の先生がついて、一緒にやってくれます。

安心して、入学の日を迎えてください。

### 1 家庭内であいさつをしてください

「おはようございます」「ありがとう」「ってきます」…。あいさつをして、心が落ち着いてくると、すべてのことに前向きに取り組めます。

### 2 家庭内で仕事を分担してください

「玄関はき」「風呂掃除」「食器の片付け」…。毎日、朝一つ、夕方一つ。ほんのわずかでいいので、お手伝いでなく、自分の仕事として続けましょう。

### 3 家庭内で褒め言葉をシャワーのようにかけてください

「がんばった」「ありがとう」「すごい」…。子どもは褒められて育ちます。

## 6年生から5年生へ ～「児童会長選挙」(2/2)・「児童総会」(2/15)～



立会い演説会



児童総会

### 【学校長の話から】

すばらしい総会でした。1年間「なかよく元気」「かがやく学校」「まいにちあいさつ」のなかまを目標に、それぞれの委員会で取

り組んでくれました。毎日の当番活動、新しい企画やアイデアある活動で、みんなが気持ちよく学校生活が送れるように、6年生を中心に協力をしてくれました。いよいよ5年生の番です。新児童会長さんのあいさつを聴くと、「来年度もいけるぞ!」という気持ちになります。ますますすばらしい屋代小になるように、がんばってください。今年は、目標にある毎日あいさつで、「おはようございます」だけでなく、「こんにちは」のあいさつができるようになってきました。さらに、あいさつが響き、笑顔いっぱいの屋代小になるといいですね。